

## 第7回（10月号） 効果的な自己紹介の仕方

今月は初めて相手にコンタクトするビジネスシーンを取り扱っていますが、仕事上、初対面で自己紹介をする機会は限りなくやってきます。第一印象は大切（First impression counts.）なのはわかっているはずなのに、その場で取りあえず思いついたことを言って、もっとこう言えばよかったと後悔することはありませんか。今回は、“慌てない、後悔しない”自己紹介について考えていきましょう。

### 距離を縮めるひと言

新学期を迎えた最初の授業では、大人数のクラスでない限り、お互いを知るために学生に自己紹介をしてもらうことにしています。一度に受講生全員の名前を覚えるのは難しい場合が多いのですが、ちょっとしたひと言を加えた自己紹介をした学生の名前はだいたい記憶に残るものです。例えば「とにかく肉が大好きな肉食女子です」、「XXのスタバに寄ったときは声かけてください」、「サッカーを観に行くときは誘ってください」といったひと言です。すると私の脳の記憶装置には、肉食の〇〇、スタバの〇〇、サッカーの〇〇とインプットされていきます。

本人はあまり意識をせず自然体で話しているのかもしれませんが、そうしたひと言には、自分を知ってもらいたい、皆と仲良くなりたいという気持ちが込められているような気がします。英語でいきなり自己紹介となると、ありきたりのことを言うので精一杯かもしれません。だからこそ、その場で慌てないために、ちょっとしたスパイスとなるひと言を準備しておくことが必要となってくるのです。自分を知ってもらいたい、皆とお近づきになりたい、という気持ちを言葉にして伝えることが、自己紹介のエッセンスだと思います。

例えば、セミナーの自己紹介で、講師から Tell us your name and what you do.（名前と職業を教えてください）という指示があったとします。律儀に名前と職業だけ言って終わらせてはもったいないです。例えば、

I've come all the way from Tokyo just to attend this seminar. I look forward to sharing experiences with you.

このセミナーに出席するだけのために遠路はるばる東京から来ました。皆さんと経験をシェアするのを楽しみにしています。

といったひと言を加えてみてはどうでしょうか。自己紹介の締めは“ワクワクモード”が基本です。皆と知り合える喜びを素直に表現してみましよう。

#### ちょっとしたユーモアの盛り込み方

自己紹介の内容は万国共通で、出身地、居住地、仕事、趣味といったことです。それにまつわる具体的なネタを入れると面白くなります。ユーモアといっても、笑いを取るような小話ではなく、“楽しさ”を演出すれば十分です。

I'm really into jogging at the moment. I usually jog around Asakusa, the old town in Tokyo. When you come to Japan next time, I'd be happy to show you my secret running route.

ジョギングにはまっています。いつもは東京の旧市街、浅草近辺をジョギングします。今度日本に来たら、喜んで私の秘密ルートを紹介しますよ。

漢字文化を利用する手もあります。自分の名前の意味を説明すると、まず覚えてくれますね。

My family name is *Shibata*. *Shiba* means “bush”, and *ta* means “rice field”, which is quite boring. On the other hand, my given name is *Shin-ichi*, which means “the only way to truth.” Sounds poetic, doesn't it? So, I only tell you the truth, and I will never lie to you.

苗字は柴田といいます。柴は“やぶ”、田は“田んぼ”ですから、つまらないですね。一方、名前は真一で、“真実への唯一の道”という意味です。詩的な響きでしょ？私は皆さんに本当のことしか言いません。嘘はつきませんよ。

この自己紹介をしたあとに、アメリカ人が“So, Mr. Truth. Tell me the truth.”と笑いながら近づいてきたことがありました。皆さんも、自分の名前をネタにしてみてもいかがでしょうか。

全体として、I(私)だけでなく、you(あなた)を随所に入れて語りかけるのも、相手を近くに引き寄せるスキルのひとつだと思います。

備えあれば患いなし。自己紹介の長さはその時の状況によるので、15秒、30秒、1分バージョンを作っておくと、いざというときに慌てません。皆さんも、自分のオンリーワンのバージョンを作っておきましょう。